



近頃の出来事

vol.23 「蝙蝠どんにんにん」

上海酒家 店長 廣田 麻美



広報部長 太郎くん

こげ〜ん、暑かなら、人も歩かんくさっ!がっぱ、退屈でしょうがない、ワタシ涙が出ちゃう(女の子だもん)笑

して、お客さんから、セカンド毎月楽しみにしているよ!よう、文章思いつくねー、と言ってもらえて、大変嬉しゅうございます。ヒントも貰えるちゃんね!ウチが虫が好かんコラムば、書いたったら、蝙蝠は、どげんですか?ち、聞かれ、蝙蝠は闇の中で、飛びよるとしか、知りません。と言うと、あん奴どんは、しれーっち、家の中に入ってくるゲナッ(驚)して、退治は、何と何と、掃除機で吸い込むゲナッ!その後処理は、怖かけん、聞かんかった。処が、あん奴どんが、しれーっち、店に居った!しかも、天井にぶら下がってらんとに、マジっで逆さまばい(恐怖)奴どんは、どけなん、忍者認定証ば、持っっちゃろか?して、隙間も無かかどに????退治は、もちろん、店主責任者のマスターが、虫取り網で、かっさらった!ウチは、勿論、じーっち、忍者のゴツ、壁の端から覗きよった。肥前夢街道さんから、認定証を貰えないか、交渉しようかと思う。

まだまだ、虫が好かんウチには、長〜い夏休みだ(´^`)

中国料理 上海酒家 久留米市六ツ門町2-16 第5泉屋ビル6F TEL.0942-39-8139

営:11:30~14:30、17:00~21:00

休:水曜

Instagram: shanhaishuka



SARのUWANTANA飯 第四十三回 [よしおか総本舗 八女支店] 八女市本村938-1 TEL:0943-23-1537

@uwantana71



SECONDの愛読者の皆様、残暑お見舞い申し上げます。と言いたいところですが、いやー、暑い。暑い。毎日まだまだ暑すぎます。なんか僕の体感ですが、数年ぶりに感じる猛暑です。知らず知らずに暑さに体力を持っていけません。そこで、夏バテ防止・予防に!おすすめ、UWANTANA飯をご紹介します。

八女市にあります、よしおか総本舗の国産馬刺しです。色々な部位の馬刺しがありますが、おすすめは、赤身のモモとカタです。甘みと旨味がたまらない、とろけるような食感のモモと、若干の歯応えを感じるカタ。最高です。久留米にある総本舗は90年の歴史があります。久留米の精肉店の老舗です。お店にはいろいろなお肉はもちろん、「幻のお肉」筑後船小屋牛や、コロッケヤトンカツなど、アツアツな大人気の惣菜もあります。

中々涼しくならない今年の猛暑。夏バテに打ち勝つ為に、UWANTANAな馬刺し。ぜひ一度ご賞味あれ。

Dr.わーだーの養生記

vol.53

「脱水症の自己診断と対策」

こちいいん わだ とよみ 心血医院 院長 和田 豊都



ポテトチップスを叩いたり握ったりすると粉々になります。ところが口に入れて噛んでも同じようにはなりません。たちどころに唾液が出てくるからです。ですから「ツバをすぐにペッとはいて!」と言われたら即座に口の中に唾液が出てくるのが普通です。そうでなければ脱水症です。即座に水分補給が必要です。唾液が出ないのに暑い中、外に出て行けばすぐに熱中症となり倒れます。

『こまめに水分補給を』と言います。こまめには、ひと口水を口に含めば良いと言うことではありません。ごくごくごとくと3口飲んでみてください。からだの水を欲していたら3口では止まらなくなります。脱水症だったので。後先を考えず、飲まなくて良いところまで飲んでください。

塩分は尿には1日に6グラムしか出て行かないので食事で存分に塩分を摂ると汗から塩を出さなくてはなりません。余分に汗をかいて尿量が減ると腎臓を痛めますから冬場と同じく尿量となるよう水を飲みましょう。

心血医院(こちいいん) 久留米市日吉町14-68 / TEL.0942-65-5129 診療時間: (月~土) 9:00~12:00 (月火・木金) 19:00~22:00 休診日: 日祝・盆・年末年始



もりさんぽ

vol.58 「まちの魅力とは」

ヒト・モノ・コト ツナグ研究所 商業活性 人材育成コンサルタント 久保 森住光 @moribon0511



残暑厳しい9月のスタート。皆さまにはお変わりありませんでしょうか。筑後地域の酷暑は「ハンパ」なく、私はややバテ気味。気をつけながら過ごしております。とはいえ、まちなかを良くしようと努力をする方々の「まちづくり」にお休みはなし。エリア価値は、向上中ですがまだまだ。市民の多くが「幸せを感じるまち」への取り組みを継続して行きます。

そんな中、各地を訪れ「まちづくり」の現場を拝見する機会が多くなっています。国県市や、商工会議所、商工会、商店街からお招きを頂きます。「先取性ある久留米市の取り組みを教えてください」や、「うちの街をどのようにすれば良くできるのか。商業者の進む道は?」など、オーダーは多種多様です。「〇〇〇で成功している事例を教えてください」「失敗したくないから上手くいく手法だけをくれ」と、地場状況を顧みずに即効果がある事業を、とおっしゃるケースもあります。そんな地域は概ね、「うちの街は、何にもない」「自慢になるものがなくて...」とまず、街の中に「あきらめ感」があるのが相場です。タクシーに乗れば、「何もない街」と言う。街を案内していただく、説明や見どころの紹介はほとんどなく、ただ歩くだけ。

市街地ですから、街の成り立ちや歴史、文化、風土があるはず。こうしたことに根差した活性化でなければ、一過性で終わる継続しない取り組みになってしまうのは明らかです。ちょっとした路地裏の小道や、町屋。明治期以後のものであろう、「疑似洋風建築」。戦後復興期に、生命を託したと思える公共施設などなど。見れば見るほど、「宝の山」と思えます。また、そこでご生業に励んでおられる事業者の皆さま。ひとも、ものも、ことも全部「我が街の自慢!」ははず。などと思いを馳せながら歩く、私がおります。

このように、街には良さや魅力がたくさん!「何もない」と、否定形から考えると何も見えなくなると思うのです。あくまでも肯定系で。魅力と良さにあふれる久留米市と、筑後地域の町々。子どもたちの未来のためにも、「良さと魅力」を探して、人に伝えませんか?私にも教えてください。お待ちしております。

輝く阿蘇 vol.87

写真家 長野良市



1957年阿蘇生まれ、南阿蘇在住。約40年フリーランスの写真家として国内外で活動。熊本地震、コロナ感染症後、地域活動に専念。IT社会に於ける人の生き方、地域の有様を模索中。過去、写真集を8冊発刊。

「最終章」

前日の猛暑の余熱が大地に漂い、なんとなく息苦しく目覚めの悪い朝を迎えている。この数日の南阿蘇の朝の体感である。

そんな中、午前6時20分、南阿蘇鉄道一番列車が通過していく。線路脇にある我が家は、列車の走る音と駅出発と踏切の警笛が、確かな生活時間を告げる目安になっている。南阿蘇にも日常が戻った。

2016年4月16日の熊本地震本震

から約7年半、南阿蘇最後のインフラ復興、南阿蘇鉄道の全線開通で地震災害の区切りがついた。私は「SECOND」2016年06月号・vol42に(地域のうごき)コーナーに「ゼロの阿蘇」を掲載させていただいて以来、連載86回約7年執筆してきた。自然災害とはいえ、この甚大な被災とそこに生活する者の闘いを発信し続けたいと思ってきた。でも大きな区切りがついた。今回を最終章にさせていただくことになった。

久留米周辺に「ちくごのいいもの」情報を紹介する一角に、南阿蘇から地震復興の経過を報告したのだから、編集方針からすれば、場違いの感は否めなかったかもしれない。日々平穏に生活情報を求めることが、市民住民が求めることであり、平和で幸福な時間が普通にある



南阿蘇全景

ことは誰もが切に望んでいる。

しかしながら、この夏も、異常気象による水害が全国で発生、筑後平野、田主丸周辺で甚大な災害が発生したことは、心傷める現実である。足繁く通った耳納山山麓の自然や文化が懐かしい。災害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。

南阿蘇はまだ暑い。でも、盆明け後、草原ではスキの穂が出始め、この冊子の9月号が発刊される頃、

阿蘇は秋へと季節の変化が訪れているに違いない。

一般社団法人 九州学び舎 〒869-1404 熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陽1475-1 電話:0967-67-0132 / 0967-67-2108 FAX:0967-67-1540 メール:kyushumanabisha@gmail.com http://kyushumanabisha.wix.com/home

拝啓、ねこ様。 vol.1

イン・ザ・ガーデン yuri



お庭・エクステリア・外構工事 イン・ザ・ガーデン 久留米市津福今町207 TEL.0942-32-6938 @yuri_inthegarden

拝啓、ねこのリリ様。 まだ東京も暑いですが、いかががお過ごしでしょうか。これを書いているのはまだ8月で、九州には台風が近づいているところのようです。あなたの日中過ごすサンルームは雨漏りがひどいので心配です。

あなたが我が家に来たのは秋の気配を感じる9月か10月頃。自然が多い我が家の周りには、野良犬や猫が居着いてはいなくなることが昔からありました。犬を飼うことはあったけれど、猫だけは飼うことはないと思っていた両親に、粘りに粘ってとうとう家猫となったあなたは「N N N(ねこネットワーク)からの刺客に違いない」と父を唸らせたものです。

初めて病院に行ったとき、恐らく8月ごろ生まれたのだろう、と獣医さんに告げられた時から今月はあなたの誕生日になりました。初めは小さかったあなたもすっかり大人びてきて、月日の流れを感じます。

あなたは今幸せですか? いつまでも元気で、やがて猫又になるまで、普段近くに居れない私の代わりに両親のことよろしくね。 また会おうね。

